

T e c h n o r o g y + A r t = T e c h n A r t

技術 × 芸術 = 夢



LIVE

6/24 (金) 13:00 ~ 15:00 ~

※ブース内の混雑状況により時間は変動する場合がございます。予めご容赦ください。

ヤマザキヤマト

歌う民族打楽器 & HANDPAN アーティスト

美しく癒しの音色を放つ HANG や HANDPAN を演奏します。

体を揺らすリズムを生み出すアフリカやブラジルの民族打楽器を奏でながら、優しく伸びやかに歌い、心に響く歌詞とユニークなパフォーマンスで聴く人をみな笑顔にし、楽しく心温まるサウンドを届けます。

2001年より全国を巡る演奏活動を開始しました。

2004年、金属製 UFO 型音階打楽器“HANG”との出会い以降は、訪れた日本各地の自然界からのインスピレーションを感じながら、ヒーリング性のある音と歌声を紡ぎ出しています。全国に多数のファンを持つ、数少ないハンドパン奏者の一人です。5枚のオリジナルアルバムも好評です。

www.yamazakiyamato.com

日本ものづくりワールド／第34回 設計・製造ソリューション展
2022年6月22日(水)～6月24日(金)

東京ビックサイト 東2ホール 9-41

(株)Froneブース

まるで UFO のような形の楽器
Handpan って
何?? どんない音??
一体どんな音色を
奏でるのでしょうか。

最終日には、
ハンドパン奏者
ヤマザキヤマトさんによる
生演奏がごぞいます。
お楽しみください。

Handpanとは?

原型であるHangは

1999年にスイスで開発されました。

合金製で中は空洞、厚さは1mmのものが主流でした。

後に様々な民族打楽器のエッセンスが注ぎ込まれ、倍音成分の多い9つの音が表面に配列されたようです。

HangのアイデアをもとにHandpanが生まれ、現在300以上の制作チームが世界中に存在しているといわれています。

素材はスチール、ステンレス製のものと変化し、配列される音数や音階も多様化しています。

音数は表面の9つだけでなく、裏面へも配列されたものや、多いものでは表裏面合わせて33音という配列スタイルも存在し、世界中で日々進化を続けています。



弊社では、実験・解析ソリューションツール
モードコリレーター
ModeCorrelator を独自開発いたしました。

実験データを取り込み、Mac 値・モデルチューニング・
モデルアップデードなど、データを視覚化して簡単な
操作で合せ込みを行えることが特徴です。

今回は、鉄製の楽器 ^{ハンドパン} Handpan をサンプルに実演を行います。

未来を創ろう

FRONE Corporation
The CAE Solution Provider